

「親の学習」プログラム

4-5

子どもと夢を語りましょう

お子さんの将来の夢は、何でしょうか？

みなさんがお子さんと同じ小学生のあのころ、将来何になりたいと書いていらっしゃいましたか。お集まりのみなさんとお話ししながら、将来就きたい職業や将来の夢について、いつ頃、どんなきっかけで夢が芽生えていくものか、気づくことができるでしょう。このことから、お子さんの将来について考えるヒントが得られることでしょう。

ワーク
1

お子さんの年齢のころどんな夢をお持ちでしたか。
グループで語り合ってみましょう。

- 子どものころ、抱いていた夢や将来就きたいと思った職業（職種）について、その理由などをメモしてみましょう。

メモ

メモ

- 今、となりにいらっしゃる方に思い出をお話してみましょう。

1 子どものころの夢がなかった！子どものころの夢とは違うなあ…！

2 あの日、あの時、という人生の岐路、みなさんはどのような思い出がごありますか？お子さんにも話してあげたいですね。



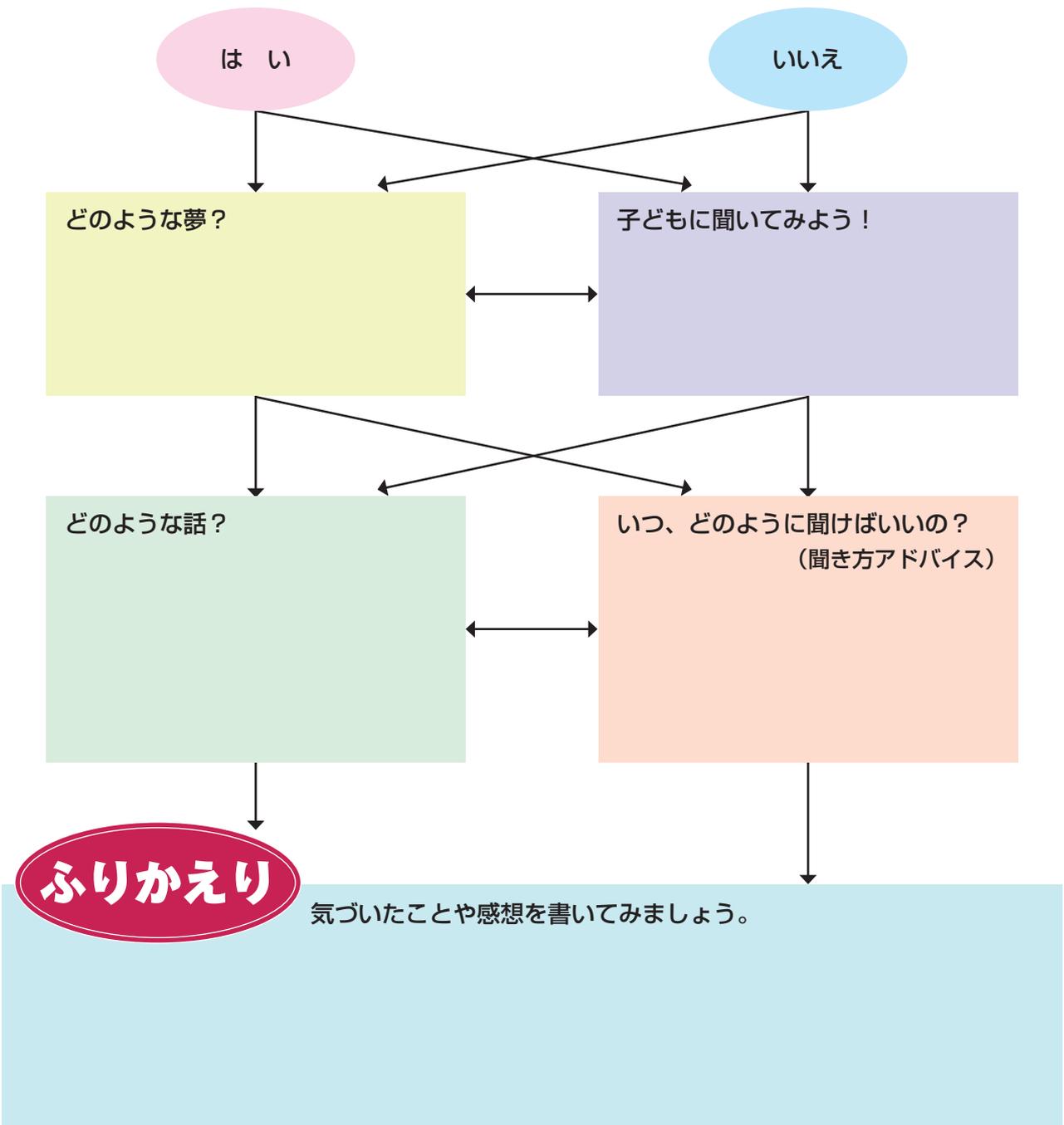
**ワーク
2**

お子さんの夢について考えてみましょう。

わが子の今・・・ < 年生 歳 >です。

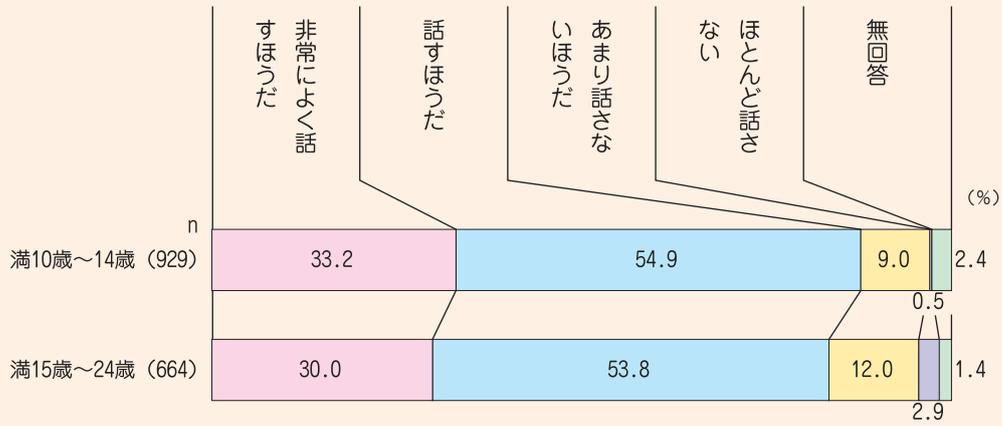
大きくなったら、何になりたいのでしょうか。
 お子さんの夢、将来つきたい職業は何でしょうか。いろいろと変わっていくこともありますね。
 みなさんのおうちでは、夢について、お子さんとどのように、どのような話をしていますか。

お子さんの夢を知っていますか？

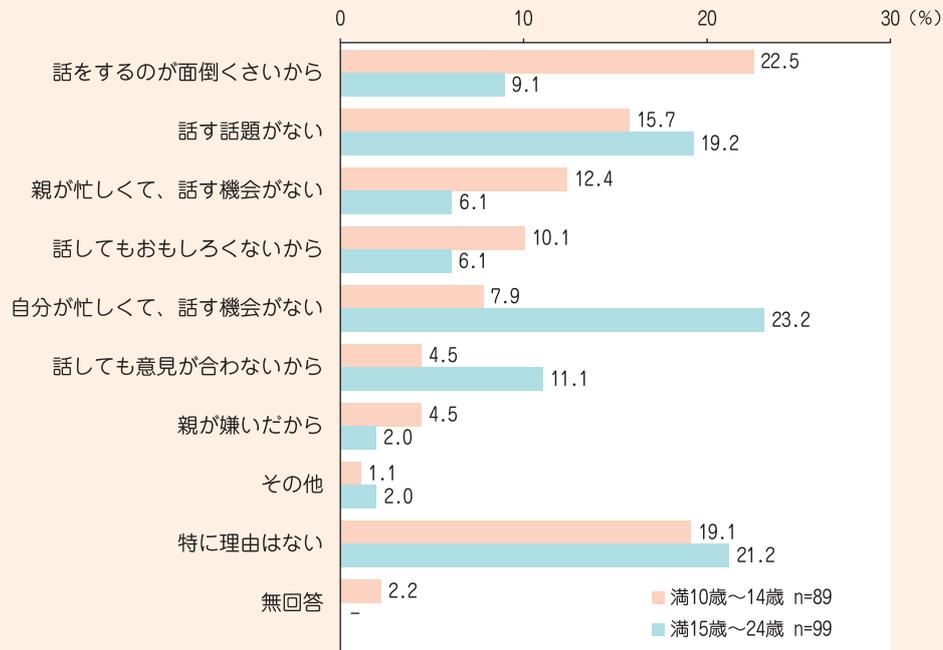


資料

親との会話



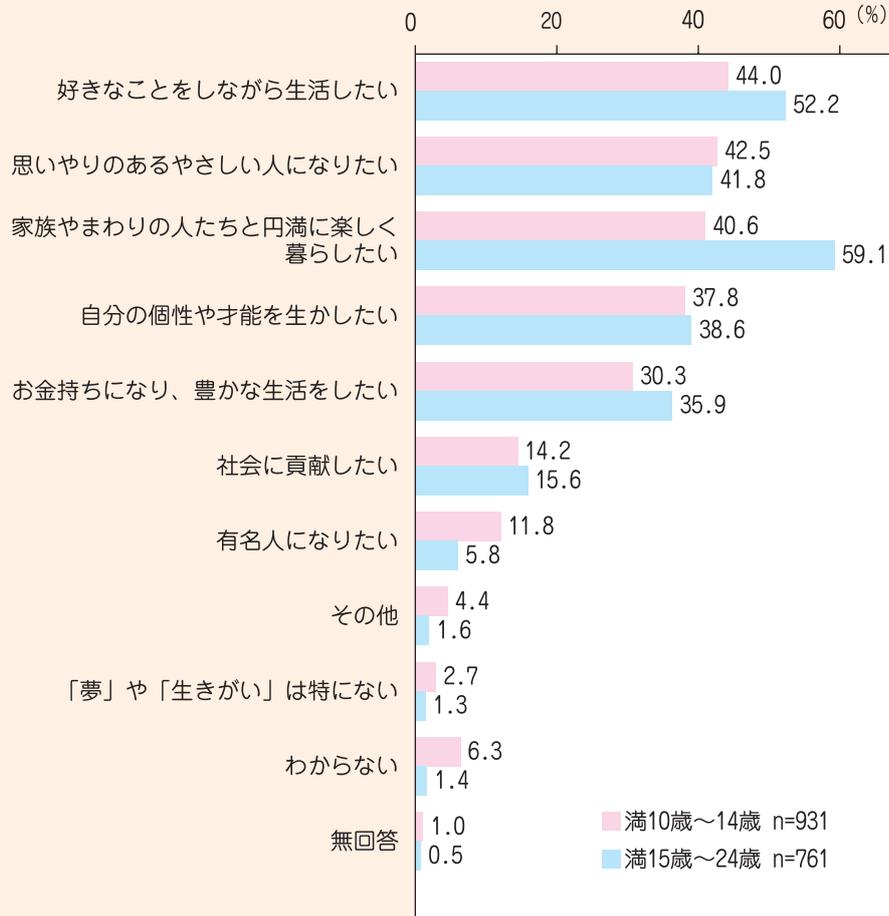
親と会話をしない理由（複数回答）



埼玉県青少年課「平成18年度『埼玉青少年の意識と行動調査』報告書」

資料

将来の夢や生きがい（複数回答）



埼玉県青少年課「平成18年度『埼玉青少年の意識と行動調査』報告書」